

『一心千里』

永田 隆一

走っていけば、 見えてくる



第10回

人間も企業も、客観性

を持って、自らを省みる
ことが重要であります。
ただ、これが誠に難しい。

四月下旬、私は韓国へ

出張しましたが、「永田
さん、日本の政治は、大
丈夫ですか。沖縄の米軍
基地移転は、韓国にとっ
ても安全保障の観点か
ら、重大な問題です」と

言われて驚きました。日
本の新聞やテレビ報道で
も、この問題は良く取り
上げられておりますが、
惰性で新鮮味が欠けるよ
うに感じていました。

日本政府が、この問題
にうまく対処できなかった
時、米国は、日本へ輸
入禁止や関税の設定等、
かつての「恫喝外交」を発
動するかもしれません。
また、韓国を含めたアジ
ア各国は、日本という国
に対して、将来の主要プ
レーヤーという観点から
大いに失望するのではな
いかと、大いに考えさせ

られました。

海外の方の客観的な意
見を聞き、事の重大さに
改めて気づかされまし
た。

《シリコンバレー》

半導体業界は、光・メ
モリー・パワーデバイス
等が牽引して、2007

客観性を持つには対比してみる

年に対比して7割程度ま
で、戻ってまいりました。

しかしシリコンバレー
では、半導体産業関連企
業は増員という観点から
は依然厳しい状態です。

また最近、SEMIが、
450mmへの展開は、業
界の発展という観点か
ら、否定的な報告書をま
とめました。とても客観
性に富む良い
報告書であり
ます。ホーム
ページにアッ

プしてあります。ご参照
されることをおすすめし
いたします。

かたや、半導体に対比
して「ドット・コム」関連
企業では、陶醉感までた
だよう活況であります。

《イビチャ・オシム》

元サッカー日本代表監
督のイビチャ・オシム氏
が、「考えよ！なぜ、日
本人はリスクを冒さない
のか」という本を上梓し
ました。

その中に、「日本人に
欠けている哲学『リスク
を負わないチャレンジは
ない』ということ、私
は教える」とあります。

ヨーロッパ・南米のサ
ッカー強豪国と、客観的
な対比をした上で、「日
本代表を模倣ではなく
『日本化』させて、日本
の特徴を最大限引き出し
て、世界に類をみないオ
リジナルで、攻撃的なサ
ッカーをしよう」と、私は
誓った」とあります。

① 自分で考える
② 練習で強さを築く
③ 相手を研究してリス
ペクトする
④ 高い責任感を持つ
⑤ あらゆる事態を想定
して準備する
⑥ そして、もっとも大
切なことは、自分たちは、

《銭湯という空間》

神楽坂のオフィスから
徒歩3分の近所に、「熱
海湯」と「玉の湯」があ
り、私はよく行きます。

クライアントとの会議
が早めに終わると、皆で
銭湯へ行きます。その後
の会食は、なぜか、話が
弾みます。最近の銭湯は、
無料でタオルを貸してく
れます。「玉の湯」は、
電気風呂やジェット水流
の風呂もあります。「熱
海湯」は、とにかく熱い。
43℃を少し超えていると
思いますが、ご一緒する
方々は、湯船に浸かった

できるんだと信じる「自
信」だ

「この世の中に正義と
いうものがあるならば、
日本は、そろそろ成功し
てもいい時期ではないか
と、私は考える」とコメ
ントしています。

客観性の中に、大きな
愛情も感じ、心に響きま
した。

を真似ているのでしょ
うが、堂に入っており、驚
かされます。

さて、銭湯には、脱衣
場に「大きな鏡」がある
ものです。この鏡には、
お年寄り、高校生、体の
大きな人、やせた人、生身
の裸体を映し出します。
そして、その中に自分も
います。「自分という人
間を、多くの人との対比
で見えています。さらに、
頭の中や心の中までも、
客観的に対比して、感じ
ることが良くあります」。

自分が若かったころ
の、引き締まった体(66
kg)の過去の
体を持つ高校
生。現在、52
歳で、メタボ

体、全員、茹蛸(ゆで
だこ)のように真っ赤に
なります。しかし、地元
のお年寄りの方たちの体
の色は、ほとんど、変化
しません。慣れなのでし
ょう。また、外国の人た
ちも良く見かけますが、
風呂の入り方が、なか
か優雅でスマートです。
きつと、地元のお年寄り

「少し、高カロリーな
ものは控えよう」「ベス
トを尽くせるのは、やは
り、60歳の後半までだ。
もう少し気合を入れて仕
事をしよう」などと、私
は「銭湯の鏡」から、あ
りがたいアドバイスをい
ただきます。

「少し、高カロリーな
ものは控えよう」「ベス
トを尽くせるのは、やは
り、60歳の後半までだ。
もう少し気合を入れて仕
事をしよう」などと、私
は「銭湯の鏡」から、あ
りがたいアドバイスをい
ただきます。

(毎月掲載)

「銭湯の鏡」の助けを借りる